

児島湖流域フォーラム 創立 10 周年記念フォーラムを開催

平成 25 年 5 月 19 日に岡山大学創立 50 周年記念館にて、児島湖流域エコウェブの総会並びに創立 10 周年記念フォーラムが開催されました。生憎の雨模様であったにも拘わらず、創立当時の会員を始め最近入会された会員まで、年配の方から若者にいたるまで総勢 111 名の参加者を得ました。

総会後は、プログラム通り、まず 10 年間の活動を顧みました。児島湖流域エコウェブの設立当時のビデオ放映後は、18 回開催されてきたフォーラムのトピックスを紹介すると共に、最近のアカデミアな調査事例の説明がなされました。一つは、毎年、6 月第一日曜日 10 時に児島湖流域で岡山大学生や高校生と地元の皆さんが一緒になって、一斉に水質調査を行っている身近な水環境の全国一斉調査です。もう一つは岡山市と岡山大学で共同研究を実施しており、今後は児島湖流域エコウェブの調査事例として発展させる「サンパチェンスで水辺環境改善」の紹介でした。その後、農政局、岡山県、地元の一般会員、岡山大学実践型環境教育を受講した大学院生が各々の立場からエコウェブに参加した想い出を述べて下さいました。

昼休みは、館内では種子遊び(岡山市半田山植物園共催)、野鳥の写真展示(野鳥の会岡山支部会支援)、DVD 放映、児島湖エコクイズ大会などが賑やかに展開され、館外の緑地にはテントを張って株式会社 サカタのタネのご厚意による「サンパチェンスの苗プレゼント」、PLYWOOD RANCH が製造した「ヨシ菓子プレゼント」並びに「児島湖流域生物展示、水質調査体験」のコーナーを設置しました。岡山大学環境理工学部の学生達が各々のコーナーでインストラクター役を引き受けてくれました。特に、サンパチェンスの苗は、各自、持ち帰られてからポットに移植して、大切に栽培されていると連絡が入っています。既に、自宅近くの側溝でサンパチェンスを栽培されておられる方もおられます。岡山で簡単に入手できる方法を聞かれましたが、残念ながら通販以外のご紹介できませんでした。ヨシ菓子はアンケート調査の結果、ほとんどの方が美味しかったと感想を述べて下さいました。

午後からは、小学生や大学生、青年層から熟年層までが「明日の児島湖を育てよう そして 守ろう」というテーマの下、熱心に児島湖の将来像についてグループ討議を行い、発表と全体討議がなされ、充実した時間を過ごして散会となりました。次の 10 年間の児島湖流域エコウェブの活動を支える第一歩となりました。参加して頂きました皆様方に深く感謝する一日でした。



フォーラム会場受付



児島湖流域エコウェブ総会



過去 10 年間の児島湖流域エコウェブ活動にお世話になった方々からの思い出話の披露



岡山大学生による
環境浄化植物サンパチェンスの説明



水生生物展示とパケットテスト (COD)
の体験コーナー



盛り上がった児島湖エコクイズ大会。
最後まで残られた3名の方が賞品ゲット



児島湖の将来像について熱いグループ討議



各グループから検討結果を発表。小学生の
発表に拍手喝采



副会長の閉会挨拶にて散会